

## パレスチナ訪問報告会

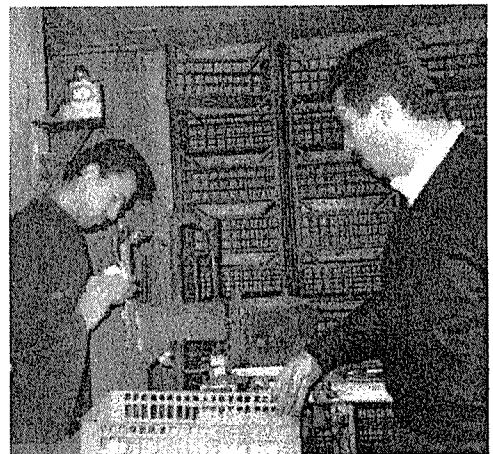
日時：3月13日（日）14:00～、

会場：右岸の羊座（022-721-1094）

地下鉄「愛宕橋駅」から徒歩5分。越路郵便局向かい

参加費：600円（軽食付き）

主催・予約：パレスチナ・オリーブ(022-343-8754)



2010年12月末～2011年1月半ばに、パレスチナ・オリーブの皆川がパレスチナの生産者団体などを訪問しました。10年以上、毎年、生産者団体を訪問したり町を歩いたりすると、変わったこと、変わっていないことが見えてきます。一見普通の生活が営まれながら、人やモノの移動などはイスラエルに制限・管理され自由はない。人々はどんな暮らしをしているのか。町と村では違うのか。生産者団体の活動はどんな意味や広がりを持っているのか...などなど。写真を使いながらパレスチナの日常の生活をお伝えし、皆さんといろいろお話ししたいと思います。

チュニジア、エジプトの動きを受けてパレスチナ、イスラエルでは何が起きているか。パレスチナ自治政府は、エジプトの民主化を支持した集会を弾圧した一方、内閣を大幅改造し、延期してきた地方議会選挙、立方議会選挙、大統領選挙を7～9月に実施すると発表しました。エジプトが民主化した場合、ガザ地区との国境・検問所を開放するのか。イスラエルはどう対応するのか。これらも注目していきたいです。